

みんなで歌おう！

涙(なだ)そうそう

作詞：森山良子 作曲：BEGIN

1 古いアルバムめくり ありがとうってつぶやいた
いつもいつも胸の中 励ましてくれる人よ
晴れ渡る日も雨の日も 浮かぶあの笑顔
想い出遠くあせても
おもかげ探して よみがえる日は涙(なだ)そうそう

2 一番星に祈る それが私のくせになり
夕暮れに見上げる空 心いっぱいあなた探す
悲しみにも喜びにも 思うあの笑顔
あなたの場所から私
見えたらきつといつか 会えると信じ生きてゆく

(間奏)

晴れ渡る日も雨の日も 浮かぶあの笑顔
想い出遠くあせても
さみしくて恋しくて 君への想い涙そうそう
会いたくて会いたくて 君への想い涙そうそう

ふるさと

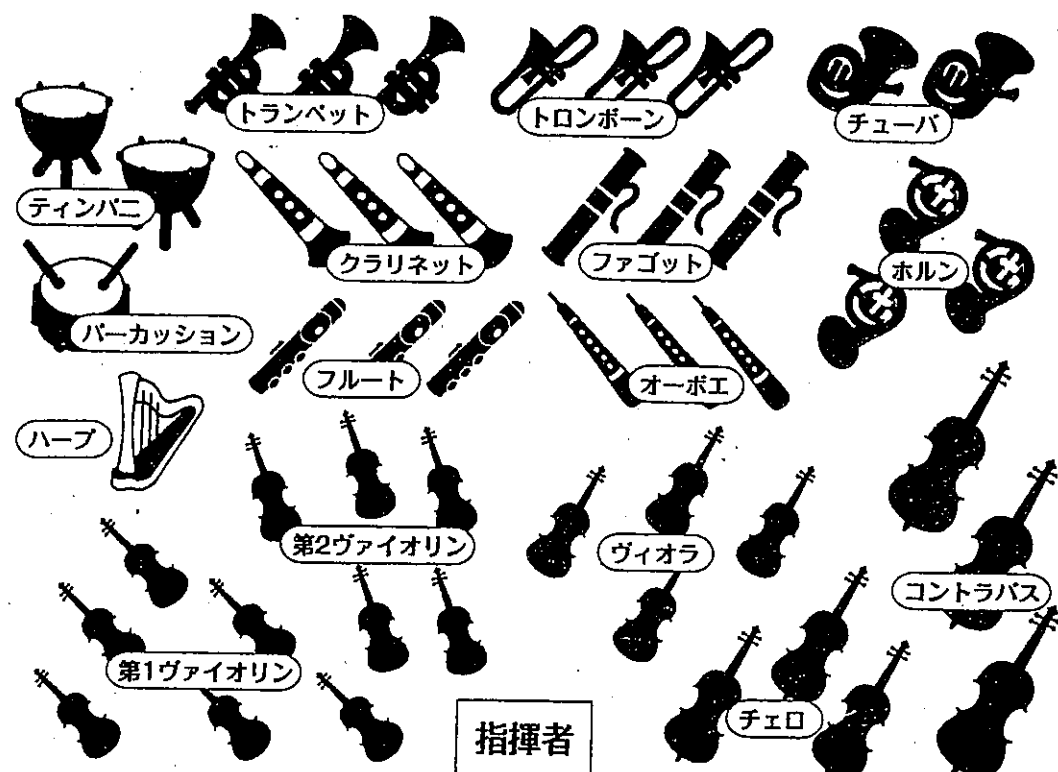
作詞：高野辰之 作曲：岡野貞一

1 うさぎ^{うさぎ}追いし かの^{やま}山
小ぶな^{こぶな}つりし かの^{がわ}川
夢^{ゆめ}はいまも めぐりて
忘れ^{わす}れがたき ふるさと

2 いか^いかにいます 父^{ちち} 母^{はは}
つつが^{つつが}なしや 友^{とも}がき
雨^{あめ}に^{なみだ}嵐^{あざな}に つけても
思^{おも}いする ふるさと

3 こころ^{こころ}ざしを はたして
いつの^{いつ}日^ひにか 帰^{かえ}らん
山^{やま}はあおき ふるさと
水^{みづ}は清^{きよ}き ふるさと

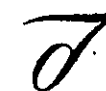
《オーケストラの楽器配置》



指揮：森下 元康
演奏：豊橋交響楽団
合唱：さわやかコーラス・東栄中学校生徒
司会：井上 立子

町制施行50周年記念事業

豊橋交響楽団



第4回

「川と緑の交流コンサート」

東栄公演



2005年11月13日(日) 14:00開演

B&G 東栄海洋センター体育館

主催：川と緑の交流コンサート実行委員会
(国土交通省・(財)豊川水源基金・(財)豊橋文化振興財団・豊橋交響楽団)

共催：東栄町・東栄町教育委員会

協賛：(社)中部建設協会

プログラム

第1部

「大千瀬川において、川に親しみ、心を育てる活動」紹介
東栄町立東部小学校

①J.ウィリアムズ作曲 映画「ハリーポッター」より
『ハリーの不思議な世界』

②楽器紹介
『となりのトトロ』 『ハーブ独奏』

③指揮者コーナー
ベートーヴェン作曲『交響曲第5番「運命」第1楽章』

④チャイコフスキー作曲 バレエ「白鳥の湖」より
『情景』 『4羽の白鳥の踊り』 『チャルダッシュ』

第2部

⑤ビゼー作曲 歌劇「カルメン」より『前奏曲』

⑥ビゼー作曲 歌劇「アルルの女」より『ファランドール』

⑦スメタナ作曲 交響詩『ブルタバ(モルダウ)』

アンコール ブラームス作曲『ハンガリー舞曲第5番』

⑧みんなで歌おう

さわやかコーラス 『^{なだ}涙そうそう』

東栄中学校生徒 『ふるさと』

♪調和のとれた流域圏の実現に向けて

国土交通省は、「豊川流域圏一体化への取り組み」を進めるため、流域圏のみなさんに、情報発信や情報交換の場を提供しています。さらに水源域となる上流域と、水供給の恩恵を受ける下流域の意識を育んでいくための啓発活動を継続的に実施しています。このような取り組みを通して、東三河地方を流れる豊川について、流域圏のみなさんの声をお聞きし、安全で、いきいきとした美しい母なる川づくりを目指しています。このためには、豊川の河川整備を進めるだけでなく、上流の森林保全や三河湾浄化等の課題解決に向け、流域圏のみなさんが交流・連携することが重要です。

その一環として、平成14年度から、地域の小学生が、水生生物を採取した結果をもとに、水質の状況を話し合う「とよがわ流域圏子ども会議」の開催をはじめ、「川と緑の交流コンサート」「とよがわ流域圏倶楽部」「流域圏カレンダー」等、「産・学・官・民」と連携し、流域圏一体化に向けた取り組みを進めています。

○豊川と三河湾に関する詳しい情報は、国土交通省の下記事務所ホームページでご覧いただけます。

【豊橋河川事務所】 <http://www.cbr.mlit.go.jp/toyohashi/>

【設楽ダム工事事務所】 <http://www.cbr.mlit.go.jp/shitara/>

【三河港湾事務所】 <http://www.mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp/>

♪川と緑の交流コンサートとは

豊橋交響楽団は、昭和40年(1965)に創立されてから本年度で39年を迎えました。現在は東三河を中心に、名古屋・浜松など広い地域からの団員107名で構成されています。そして、年3回の定期演奏会(現在89回)と、東三河地区への巡回コンサート(現在65回)を活動の柱としてきました。ところが、(社)日本アマチュアオーケストラ連盟の事務局が、豊橋にあることから、その運営事務や関連行事が多く、巡回コンサートは、とだえがちになっていました。しかし、巡回コンサートは、アマチュアオーケストラでなければできない重要な演奏会と位置づけ、地域に根ざした音楽活動として、フル編成でのコンサートを開催したいと考えてまいりました。また、日ごろオーケストラの生の演奏を聴く機会の少ない地域の人々や、青少年とともに音楽の楽しさ、すばらしさを共有することが期待できます。

そこで、平成14年から関係団体が協力して、豊川流域圏で結ばれる東三河地域を中心に、上流下流の交流や森をはじめ、環境を大切にする心を育むコンサートとして、この「川と緑の交流コンサート」を開催する運びとなりました。

♪豊川水源基金は森に恵みを生み出す事業をしています

(財)豊川水源基金は、愛知県と豊川流域の東三河市町村で組織されて26年が過ぎました。この流域には76万人の人々が生活しており、「水系一体」の思想の基に上下流が結ばれている地域です。

そんな中で、水問題は水源地域の過疎化、高齢化、林業の低迷により、多くの課題を抱えておりその解決が重要です。

基金では、造林・間伐・作業路の新設等森林整備を行い、きれいな水を生み出し災害のない郷土づくりに努めています。皆様のご協力をお願いします。

【(財)豊川水源基金ホームページ】

<http://www2.ocn.ne.jp/~toyo-rsf/>

東部小学校

大千瀬川において 川に親しみ 心を育てる活動

東栄町を東西に流れる「大千瀬川」。

東部小学校の児童たちはこの大千瀬川でいろいろな活動を繰り広げています。

活動をとおしてどのようなことを感じ、どのようなことを学んだのでしょうか……。

